

様

「岐阜県ロービジョンケアネット（岐阜うかい net）運用に関する研究」協力についての説明文書

研究代表者：

岐阜大学大学院医学系研究科	眼科学	准教授	川瀬和秀
社会福祉法人 岐阜アソシア	歩行訓練士		棚橋 公郎

研究題目：岐阜県ロービジョンケアネット（岐阜うかい net）運用に関する研究

ロービジョンケアとは

視覚障害者に対して、眼鏡、拡大鏡などの補助具を使用することにより QOV および QOL の改善を行うことや、専門業種による学業や就業、生活のサポートを行うことである。

研究の目的、意義、方法について

岐阜県のような、広く交通の便が悪い地域での視覚障害者に対するロービジョンケアの対応や有効性について解析し、同様な地域におけるロービジョンケアの方法について検討する。

研究に協力するかは任意です

(1)本研究の実施計画

本研究計画は岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会で審査され岐阜大学大学院医学系研究科長により承認されたものです。

(2)本研究に協力するかどうかはあなたの自由です。

研究に協力するかどうかは自由意思で決めてください。協力されなくても、当院では同じように最善の医療を提供いたします。いったん同意された場合でも、不利益を受けることなくいつでも一方的にとめることができます。文書により、中止を申し出ることができます。研究に関する意思の確認書の原本は、当院において保管します。あなたには、その写し一部をお渡します。

この研究に参加することで予想される利益並びに必然的に伴う不快な状態

患者さんの利点としては、ロービジョンケアを行うことにより、現状よりも良い QOV(quality of vision) や QOL(quality of life) が得られる可能性があります。時に、補助具の訓練が必要な場合があります。

この研究に関わる研究組織について

岐阜大学附属病院眼科、岐阜県眼科医会、社会福祉法人 岐阜アソシア

希望すれば研究計画書の開示が可能であること

ご希望があれば、研究計画書を見ることができます。

個人の情報の取り扱いについて

ロービジョンケアの内容は社会福祉法人岐阜アソシアに保存します。また、研究に必要な検査データは、岐阜大学のインターネットに接続しない研究専用のコンピューターに患者 ID と匿名化された番号を割り付け、研究担当者のみがアクセスできるようにパスワードを設定します。

本研究による知的財産権について

将来、本研究の成果が、ロービジョンケアの新たなネットワークの方法などに関する特殊な権利を生み出す可能性があります。その場合、その権利は、大学や研究者などに属し、あなた個人には帰属しません。(生じうる知的財産権は患者さんにはありません)。

手順と費用負担

ロービジョンケアに関する費用は視覚障害手帳保持の場合は保険適応になっています。視覚障害手帳保持していない場合は無料です。再診料や眼科にかかる検査の費用は通常通り保険適応になります。尚、補助具等の購入は患者さん負担となります。

本研究終了後の検査結果の2次利用について

なし

問い合わせ、苦情の受付先

岐阜大学眼科医局 〒501-1194 岐阜市柳戸 1-1 電話番号 (058)230-6000
社会福祉法人 岐阜アソシア 〒500-8815 岐阜市梅河町1-4 電話番号 (058)263-1310